

2019 年 2 月 7 日

各位

株式会社ベルシステム 24 ホールディングス  
株式会社ミカフェート

ベルシステム 24、SDGs 並びに「多様性プロジェクト」を推進、  
「障がい者の運営によるカフェ」を  
ミカフェートのプロデュースによりオフィス内に開設

株式会社ベルシステム 24 ホールディングス（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 CEO：柘植一郎、以下：ベルシステム 24）は、多様な人材による多様な働き方の実現を目的とした SDGs 並びに多様な人材の活躍機会を提供する「多様性プロジェクト」の新たな取り組みとして、コーヒーを通じた SDGs の実現を進める株式会社ミカフェート（所在地：東京都港区、代表取締役社長 川島良彰、以下：ミカフェート）のプロデュースのもと、ベルシステム 24 の本社オフィスラウンジにて障がい者がコーヒーを抽出し、提供するカフェの開設および来客者への提供、社員へのコーヒーサービスを本日より開始します。



カフェでは、ベルシステム 24 が進める「多様な人材が、安心して働ける環境創り」と「人」を中心に据えた SDGs の取り組みとして、ミカフェートの専門家からコーヒーの淹れ方を教わった障がい者従業員がコーヒーを抽出して、提供します。使用するコーヒーは、タイの王室財団法人メーファールアン財団とミカフェートが実施する、タイ山岳地帯の貧困下にある少数民族の自活支援プロジェクトの一環で、アヘン生産をしていたケシ畑をコーヒー農園へ転作して作られた、社会的意義の高い高品質なコーヒー豆を選定しました。ベルシステム 24 本社への来客者への提供や、オフィスフロアでのワゴン販売など、『障がい者がやりがいを持って従事できる業務の創出』を目指しています。今回の取り組みは、異なる分野で業界をリードする両社が合流し、協同で様々な社会課題の解決を目指すといっ

た新たな形の、新たな可能性を持った SDGs の取組みであると考えています。また、今回の取組みを機に当社は、真に持続可能な世界を築くことを目的に環境問題に取り組む国際 NGO「コンサベーション・インターナショナル (Conservation International)」が主催する、コーヒーを世界初の真に持続可能な農作物にするための呼びかけ「サステナブル・コーヒー・チャレンジ(Sustainable Coffee Challenge)」に参画します。

ベルシステム 24 は、多様な人材が、長期にわたり、楽しく、安心して働ける、「人に優しい職場環境の実現」を、当社の社会的責任であるとし、企業理念に掲げています。2018 年 11 月に、人気チョコレートブランドの久遠チョコレートと連携し障がい者によるチョコレート製造を開始した他、12 月には契約社員の処遇改善を目的とした「新人事制度」の運用を開始する等、様々な職場環境の整備を進めています。当社の事業戦略と密接に結びついた「人」を中心とした CSR への取り組みを加速することを目的に、本年 1 月より、事業戦略の策定、M&A、AI 等の新技術導入等を担う「事業戦略部」内に「CSR 推進室」設置し、事業戦略と CSR 活動との統合を進めています。

ミカフェートは、上記メーファールアン財団と実施する「ドイトウン開発プロジェクト」をはじめ、日本企業で初めて「サステナブル・コーヒー・チャレンジ」に参画するなど、生産国と消費国の架け橋となり、コーヒーを通じて持続的な社会の実現を目指しています。現在、ミカフェートのコーヒーは、その高い品質から、GINZA SIXへの出店をはじめ日本航空の機内での提供等、コーヒー愛好家より幅広い支持を得ています。





MI CAFETO  
Japón

BELSYSTEM24®

#### ■ベルシステム 24 について

1982 年に国内初の本格的コールセンターサービスを開始。以来、企業と消費者の接点となるコンタクトセンターアウトソーシング事業を展開し、業界のスタンダードモデルを創出してきました。2014 年に伊藤忠商事、2017 年に凸版印刷と資本業務提携を締結し、新たな事業機会とサービスの創造を図っています。また、2018 年度より、新たな企業理念を「イノベーションとコミュニケーションで社会の豊かさを支える」と制定いたしました。今後も、楽しく、安心して、長期にわたり働くことができる、人にやさしい職場（コミュニティー）づくりと、社会の豊かさへの取り組みを進めていきます。

#### ■ミカフェートについて

株式会社ミカフェートは、世界でも唯一無二のコーヒーハンター José. 川島 良彰が 2008 年に立ち上げたコーヒー豆の輸入、販売を行う会社です。そのコンセプトは「すべてのコーヒーをおいしくする」。樹の選別から栽培、収穫、輸送、焙煎、保管、抽出に至る全ての工程に独自の品質基準を設け、グレード別にトップブランドからカジュアルブランドまで様々なコーヒーを取り扱っています。また、CSV の取り組みとして、タイ王国メーファールアン財団が手掛けるドイトゥンプロジェクトの技術指導、ルワンダでの JICA プロジェクト支援、コロンビアで地域の障がい者を受け入れるフェダール農園への支援、そして日本企業で初めて「サステナブル・コーヒー・チャレンジ」に参画しています。社会環境に配慮したコーヒー栽培や農園管理の指導を行うことで、その国が抱える社会問題（麻薬栽培、失業、貧困など）を解決しつつ品質を高め、さらにそのコーヒーを消費する市場を生み出してサステナブルな関係を構築する事を目指しています。

#### ■メーファールアン財団について

アヘン栽培、人身売買、武器の密輸で生計を立てていたタイ北部のミャンマー国境沿いの少数民族のために新たな雇用を創出し、貧困問題を解決する目的で 1969 年にプミポン前タイ国王の母であるソムデーッ プラ シーナカリンタラー ボーロマラーチャチョンナニー王太后によって創設された非政府組織（NGO）。

---

本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

#### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ベルシステム 24 ホールディングス 広報 IR 室

Email : [pr@bell24.co.jp](mailto:pr@bell24.co.jp)

電話 : 03-6893-9827

株式会社ミカフェート 担当 : 営業部 マーケティンググループ 広報 杉山真実

Email : [mktg@mi-cafeto.com](mailto:mktg@mi-cafeto.com)

電話 : 03-6459-4147